

MLP Japan ニュース



栃木県足利市 渡良瀬川沿いの菜の花

ごあいさつ

クリスチャンの幸せ

人生には、終わりの見えない課題がたくさんあるように思えます。例えば、いつまでに、いくらお金を稼げばいいのか、また、どれだけ人気者になれば安心できるか、などです。

今回のニュースレターでは、**そもそも、幸せとは何か考えさせられます。**クリスチャンの幸せとは何でしょう？それは、**すべての人間の救いをキリストが「完了した」という事実だと 2 ページの記事には書かれています。**復活節のこの時期、皆さんの心が希望で満たされますように。

MLP Japan 編集長
江川かをり

ご報告

オーストラリア宣教師紹介

オーストラリアの宣教師マット・ドーブラーさんはブリスベン市で、日本人を含む多国籍の人達に向けた伝道活動をしています。今回は、美術と音楽を使った伝道をしているテリー・シュルツ宣教師との会談ポッドキャストをご紹介します。

<https://www.gospelcenteredmentoring.site/p/episode-6-bring-your-bible-not-your-wife> 妻クリスティーナさんの手記は[こちら](http://leccjp.org/post-1029/)（日/英）。<http://leccjp.org/post-1029/>



プレ伝道活動など 活動報告

中高生向けの料理会「トマトクラブ」のメンバーは、4月20日（日）に集まり、復活祭のお祝いを行い、にぎやかなランチと、おやつ&イースターエッグ作りを楽しみました。おやつは、メロンパンを焼き、生地の模様を十字架にしました。名づけて「十字架パン」。美味しく出来上がって、全員大満足でした。楽しい交流に感謝します。



今月のみことば

【わたしは】生きている者である。

わたしは死んだが、見よ、いつまでも生きている。

黙示録 1 章 18 節



発行人：MLP JAPAN 編集長 江川かをり <https://wels.net/>

〒203-0053 東久留米市本町 1-3-39 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED by Star Cross, a Japanese Translation & Writing Company

WELS からのメッセージ

主は生きておられる！

「しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。」(1 コリント 15:20) もしイースター（復活祭）がなかったら…春の明るい服も、イースターエッグも、チョコのうさぎもありません。家族で集まる楽しい時間も、ただのいつもの日曜日になってしまいます。さらに、もっと重大なことは――

イースターがなかったら、イエス様がよみがえられなかったということになります。 そうなると、わたしたちの信仰や希望の土台が、全部なくなってしまうのです。

- つまり、もしキリストがなかったら、
- わたしたちは、よみがえっていない人を「生きている」と言っていることになり、嘘を広めていることになります。
 - わたしたちの信仰は、意味のないものになります。自分の命さえ救えなかった神様を、どうして信じられるでしょうか？
 - 死はすべての終わりになってしまいます。天国の希望も、神様と永遠に生きる約束もありません。

でも、イースターは本当の出来事を祝っているのです！ 聖書にはこう書かれています。「しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。」(1 コリント 15:20)。イエス・キリストはよみがえられました。イエス様の弟子たちはそれを見て、証言しました。「**主は生きておられる！**」この言葉が、**すべてを変えるのです。**

- ◎ 主は生きておられる。だからあなたの信仰は本物です。
- ◎ 主は生きておられる。だからあなたの罪はゆるされ、天国の永遠のいのちの希望があります。
- ◎ 主は生きておられる。だからあなたも、主とともに生きられます。**神様と永遠に過ごす、すばらしい未来が、あなたには与えられているのです。**

お祈り

天の父なる神さま、イースターの喜びが、わたしの毎日の歩みに力を与えますように。イエス様が生きておられることを、心から信じて歩めるように、私を助けてください。アーメン



エヴァン・チャルトランド
(フロリダ州パナシティビーチの牧師)

よみがえりの光

イースターの朝は、**光とともに始まりました。**それは最初の復活の日の物語です。キリストが十字架にかけられ、世界がまだ悲しみに包まれていた夜明け、御使いが現れ、こう言いました。「**ここにはおられません。よみがえられたのです！**」(ルカ 24:6)

イエス様の墓に向かった女の人たちは、死と暗やみを見に行くと考えていました。でも、そこにあったのは、空っぽの墓と、生きておられるイエス様でした。**悲しみに始まった朝が、輝く喜びに変わったのです。**

預言者イザヤはこう語っています。「**彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、満足する。**」(イザヤ 53:11) そしてこの光は、あの日だけのものではありません。今も私たちのもとに続いています。

よみがえったイエス様は、弟子たちに、パウロに、そしてヨハネにも現れました。その姿は太陽のようにまばゆく、もはや暗やみはありませんでした。「**もはや夜がない。神である主が彼らを照らされるので、彼らにはともしびの光も太陽の光もいらない。**」(黙示録 22:5)

今、教会はこの光をあらわしています。白い布でおおわれた祭壇、灯されろうそく、咲いたユリの花。それらはすべて、「**イエスは生きておられる**」というしるしです。そして、イエス様が生きておられるからこそ、**私たちも生きることができるのです。**

聖金曜日は、十字架の悲しみと暗やみを思い出させます。でもイースターは、勝利の光と喜びを輝かせます。キリストは、私たちのために死に、よみがえられたのです。これこそ、私たちの信仰の中心です。

毎週の日曜日は、小さなイースターのようなのです。私たちはもう暗やみの中ではなく、キリストの光の中を歩んでいます。もし今、心が罪や悲しみで重たく感じているなら、**よみがえられたイエス様が、あなたに平安と希望を与えてくださいますように。主は生きておられます。それが、すべてを変えるのです。**



ティモシー・ナス
(ウィスコンシン州レイクミルズ
セントポール教会の牧師)

これらの記事は、WELS 公式月刊誌『Forward In Christ (FIC)』
2025 年 4 月号の記事を翻訳・要約・スタイリング編集したものです。

Praise Time さんびのひととき

Christ the Lord is Risent today: Alleluia! —よみがえりの主 ハレルヤ！

Christ the Lord is ris'n today; Alleluia!	よみがえりの主 ハレルヤ！	主イエスはこの日 ハレルヤ！
Christians, hasten on your way; Alleluia!	いそぎ見てこよう ハレルヤ！	ふっかつされた ハレルヤ！
See the place where he was laid; Alleluia!	しょうりのうたを ハレルヤ！	墓にはいない ハレルヤ！
Praise him for the ransom paid. Alleluia!	みんなでうたおう ハレルヤ！	主をたたえよう ハレルヤ！

※英語 1 節を、子ども向けに 1 - 2 節にわたって訳してあります。

訳詞：江川かをり 2025.4

Published by Kaori Egawa - MLP Japan Editor <https://wels.net/>

1-3-39 Hon-cho, Higashikurume-shi, Tokyo 203-0053 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED BY STAR CROSS, A JAPANESE WRITING & TRANSLATION COMPANY